



平成27年 岸和田市立東葛城小学校園経営方針

岸和田市立東葛城小学校園

岸和田市教育方針～「みんなが輝くまち」

—知・徳・体、調和のとれた人づくり—

- 1 学ぶ力の育成（基礎・基本 活用力 特支）
- 2 豊かな心の育成（自尊感情 道徳 いじめ防止）
- 3 健やかな体の育成（健康教育 体力づくり）
- 4 信頼される学校の確立（ミドルリーダー 通学路）

学校教育目標

教育方針 法規	自ら考え 実践する 東葛城の子			児童の実態 保護者や 地域の願い
	○考える子	○思いやる子	○元気な子	

目指す学校園像 ～ 「みんなが輝く東葛城」

本校の特色を最大限に活かす「小規模」「自然環境」
 子供にとって 楽しい学校 わかる授業 みんな仲よし
 教師にとって 子どもを中心に やりがい つながる
 保護者にとって 安全・安心 開かれた学校園 信頼
 地域にとって 教育コミュニティー 活気と笑顔

新しい自分との出会い 良いところを伸ばす

挑戦 変革 連携 達成感 「あかんもんはあかん」 そして日本一の学校



重点目標

思考を深め、自主的に考え実践する力を伸ばす
 算数科研究を通して全教科領域で通用する力を伸ばす（練り合う力）
 少人数を生かした複式的授業への取り組み（生活科・道徳・総合的な学習の時間）
 地域を生かした教材の継続および開発

課題

主体的に考えて学習したり、自主的に活動することが苦手（真面目で言われたことはできる）
 リーダー性を発揮しにくい
 固定概念を払拭しにくい
 自尊感情 自己有用感の低下（自分は役に立っている 必要とされている と思う）

○楽しい授業 わかる・できる授業

- ・授業の内容に興味や関心、意欲をひき出す
- ・ICT機器の活用
- ・練り合い（ペア・グループ・意見交換・発表の場）
- ・基礎・基本の徹底
- ・朝学習、朝読書の充実 授業のユニバーサルデザイン
- ・家庭学習（自学自習）
- ・地域学習の更なる発展

○人を思いやる学級 学校

- ・道徳の授業を充実させる（授業参観での公開）
- ・人権学習により、人権感覚を磨く
- ・異年齢交流（幼稚園や保育所、他の小学校 中学校）
- ・社会体験や自然体験を取り入れる
- ・いけないことをしたときには、叱る
- ・挨拶の励行 言葉遣い
- ・子ども理解と個に寄り添う特別支援教育の推進

○体と心を鍛える 危険を回避する力

- ・基本的生活習慣の確立
- ・しんどいことに負けない強い体と心（運動量 地域行事）
- ・自分のことは自分でできるようになる
- ・防衛体力をつける
- ・防災教育（火災・地震・防犯など）の推進と周知

目指す教師像

みな、人は成長する。子供達はもちろん、大人も成長し続ける。昨日と今日、明日の子ども達は違う。こんな子どもだと決めつけない。大人である私たち、教職員も同じ。お互いを高め合い切磋琢磨する。子供達と共に成長していく。

- ・教職に対する強い情熱を持ち研修に励む教師
- ・教育の専門家としての自覚を持ち、常に授業力・教師力の向上に努める教師
- ・自らの人間性や社会性（マナー）、常識と教養など人間力を磨く教師
- ・子どもを深く愛し、熱意、創意、誠意を持って教育活動に努める
- ・教育活動に目的やねらい、課題をはっきりと持っておく
- ・教育公務員、社会人として信頼される教師
- ・良い学習習慣・学習規律の徹底
- ・子供と遊べる教師
- ・保護者や地域とつながるコミュニケーション力を高め、相談しやすい学校
- ・積極的な情報発信(学級通信・学年通信・人権・学校便り・校長室・HP)